

事業所名 第3親子教室うみべ（放課後等デイサービス）

支援プログラム

作成日

令和7年

3月

31日

法人（事業所）理念		子どもの主体性を大切にした療育 子どもを真ん中にして保護者と職員がともに学び合い、子ども達が地域の中で健やかに育つことを大切にしています		
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> 一人一人の子どもに寄り添い発達を支援する 4つの支援目標「自分からすすんで遊ぶ子に」「友達と一緒にいる楽しさが分かる子に」「人と気持ちが共感できる子に」「生活リズムを確立して健康な子に」 ひとりぼっちで悩む保護者を少なくする 子どもを真ん中に保護者と保育者が協力して療育を進めていく 		
営業時間		土曜日 9:00~15:00 平日 9:15~17:00	送迎実施の有無	あり <input type="radio"/> なし <input type="radio"/>
支 援 内 容				
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 一日の流れの見通しを持って行動する 自分で物の管理を行う 		
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 活動を通して手先や身体の使い方を覚えていく（ちょうちょ結び、字を書く、折るなど） 苦手な感触も日常で必要な事は慣れていけるようにする 時間を守って行動する 		
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ルールのある遊びを通して友達と一緒に遊ぶ経験を重ねる 「今、何をすべきか」に自分で気づき、行動出来るように見守っていく 		
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 自分の思いや意見を言葉で相手に伝える 相手が知らない事を分かるように説明する力をつける 朝の会で一つのテーマを皆で共有して会話をする経験を重ねていく（運動会や学校の事等） 		
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> 友達同士で会話を楽しむ 共通の話題で会話を楽しむ ルールゲームと一緒に楽しむ 勝ち負けにこだわらずゲームとして楽しむ 調理や外出などで、社会的なルールを身につけていく 		
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> 面談で学校での様子や家庭での困りごとを聞き取り対応を一緒に考えていく 保護者会や交流会で保護者同士が語り合える場を作る 公認心理士の個別指導に入り悩み事を相談できる場所を作る 	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> 進級や転校の際に必要な情報を共有する 同法人内の他事業所に変わる時に引継ぎを行う
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> 地域の公園に遊びに行ったり、近くのお店に買い物に行く経験をする 公共交通機関を利用し、外出をする 「おやこまつり」を開催し、近所の方に教室の事を知ってもらう 	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> 療育のプロと言う自覚を持ち、子どもの事だけではなく、社会情勢や制度などの知識や子どもの発達や障害特性などの理解を深める 子どもだけでなく、保護者の思いに寄り添い支えていく
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> 始業式、修了式などの区切りの行事 同法人の3事業所合同で「おやこまつり」を開催しゲームコーナーを子ども達が担当する 季節の行事を活動に取り入れていく 		